

# シノドス的教会



## 誰も排除されない、誰とも共に歩む教会を目指して

2021年から「シノドス—ともに歩む教会を目指して、交わり、参加、宣教」を共に歩み始め、昨年10月の最終文書前文で「私たちは、彼(キリスト)の傷跡……を見ました。この傷は、多くの兄弟姉妹の体で、私たちの行いによるものも含めて、血を流し続けています。」と述べられています。

今年度の連続セミナーは、この文書とシノダリティ（ともに歩むこと）というテーマを合わせて、「誰も排除されない、誰とも共に歩む教会を目指して」、世界で、場合によってはカトリック教会でも、声を聴いていない、「無視」されている人々からの声を、先ず聴こう、と思います。

各回とも、初めに講師が、「無視」“ninguneado”（教皇フランシスコ）されている人々の「声」を伝えたり、代弁したりします。その後、グループに分かれ、講師から提案された一つのポイントについて、分かち合いましょう。分かち合い方法は毎回説明します。どなたでも気軽にご参加ください。

日 程	テ ー マ、プログラム	プレゼンター
5月21日	今年のテーマとセミナーのやりかた ～シノドスの呼びかけにこたえよう～	ボネット ビセンテ イエズス会社会司牧センター
6月4日	小教区における若い人々のシノダルの参加について ～若い人の声を聴こう～	中井 美帆 カテキスタ、イラストレーター
6月18日	原発事故と福島への痛み～福島に住んで思うこと ～被災者の声を聴こう～	幸田 和生 東京教区名誉補佐司教 福島県南相馬市在住
7月2日	性的マイノリティの教会における経験 ～その方々の声を聴こう～	宇井 彩野 作家
7月16日	受刑者・死刑を宣告された人々からの声 ～教誨師が伝える彼らの声を聴こう～	ハビエル ガラルダ 教誨師/イグナチオ教会司祭
10月1日	貧しい人々の叫び声を聴く（シノドス最終文書、8番） ～貧しい人々の声を聴こう～	アイダル ホアン イエズス会神学院院長
10月15日	教会における女性の尊厳と権利 ～叫びが聴こえますか？～	弘田 しずえ ベリス・メルセス宣教修道女会
11月19日	難民の友に、難民と共に ～彼らの声を聴こう～	松浦 由佳子 アルペなんみんセンター 定住支援コーディネーター
12月17日	教会での排除とは、共に歩むとは ～まとめと展望～	梶山 義夫 イエズス会社会司牧センター所長

尚、カトリック教会やキリスト教の基礎知識を前提にする場合がありますので了承願います。

- ◆ 全回、対面で行います。 年度途中の回からの参加も可能です。（講師の話の部分のみ後日 HP で閲覧可）
- ◆ 時間：18：30～20：00（第1・3水曜日） ◆ 申込不要 ◆ 参加費：無料
- ◆ 会場：麹町イグナチオ教会ヨセフホール（四ツ谷駅から徒歩） ◆ 共催：麹町イグナチオ教会&イエズス会社会司牧センター
- ◆ 問合先：Email:office@jesuitsocialcenter-tokyo.com ☎ 03-5215-1844 イエズス会社会司牧センター
- ◆ これまでのセミナー動画は、特別な場合を除き HP でご覧になれます。 HP：<http://www.JesuitSocialCenter-Tokyo.com/>